

陸自霞目

JGSDF Kasuminome



発行 ▶ 隊友会若林支部

本紙は、仙台市内の皆様にご陸上自衛隊霞目駐屯地の日頃の活動や隊員の日常を知ってもらい、陸上自衛隊と市民の皆様との交流を深めるための新聞です。

創立67周年 記念行事

OH-1 (オメガ) 飛行展示



編隊飛行



ブルーインパルスJr. 走行展示



装備品展示



訓練展示



体験試乗



自衛隊体験コーナー



4月6日(土)、隊友会若林支部との共催で、駐屯地創立67周年記念行事を開催しました。
例年の2倍にあたる約4400名の方々が来場され、9年ぶりにOH-1や他官庁を含む9機のヘリによる飛行展示、特大型トラックの体験試乗、装備品展示、自衛隊体験コーナー等を楽しんで頂き盛況を博しました。

納涼盆踊り大会



ポスターデザインは駐屯地モニターの方、うちわは霞目フレンドフォースの協力を得て作成されました。



表彰式



盆踊り(部隊の部)



出店



20を超える屋台が並びました

「七郷すずめ連」



仙台こどもチアリーディングチーム [Rainbows]



8月7日(水)、霞目飛行場地区周辺町内会連絡協議会との共催により、納涼盆踊り大会を開催することができました。平日の雨が降る時間帯にもかかわらず、1500名を超える方々に来場していただきました。
各団体・部隊対抗の盆踊り大会は、霞目町内会と東北方面ヘリコプター隊第一飛行隊が練習の成果を発揮し優勝しました。
その他、多くのイベントもあり、盆踊りは大いに盛り上がりしました。

イベントの最新情報はこちら↓



X (Twitter)



Instagram

令和7年1月11日(土)

開催予定

新春風揚げ大会

令和6年10月20日(日)

若林区民 ☆参加決定☆
ふるさとまつり



る各部隊の活動状況

東北方面航空隊

燃料再補給の様子



防護マスクを着けての指揮所勤務



開始前の安全祈願 (隊本部)

ホイストによる救助



7月1日(月)～8日(月)の間、王城寺原演習場において方面総監検閲(部隊の任務遂行能力を評価するもの)を受閲しました。隊員達は梅雨の大雨と30度を超える暑さに負けることなく、飛行任務や飛行支援等を遂行しました。

ヘリボン部隊の降着



航空隊長要望事項

「妥協せず、あきらめるな」
「攻めの姿勢により安全を確保せよ」



警戒にあたる統一警戒隊員 (ヘリ隊)



野外でUHエンジン交換



手作りごはんを隊員の士気は上がります!



対空機関銃射撃



衛生隊との協同訓練 (血液輸送)

災害派遣



空中消火準備のUH-1J

方面ヘリコプター隊は、4月21日に岩手県宮古市、4月29日に山形県高島町、5月5日に山形県南陽市それぞれで発生した山林火災の情報収集のための活動を行いました。また、7月26日には、山形県で発生した大雨の被害情報の収集のため、現地へ派遣されました。



道の駅赤神で防犯巡察をする警務隊隊員(写真右)



被害情報の収集のため霞目駐屯地を離陸する映像伝送機

1月1日に発生した能登半島地震に伴い、駐屯地所在の各部隊は、災害派遣活動に従事しました。部隊の特性を生かし、映像伝送機による被害状況の情報収集、車両による輸送支援、被災者の入浴支援等、多岐にわたり活動しました。入浴支援に携わった輸送隊の樋口3曹は、「電気・水等ライフラインがない中で、被災者の笑顔の「ありがとう」の言葉に逆に励まされました」と語ってくれました。

新隊員教育隊

輸送科新隊員

7.1～10.30



初めて車両に偽装網をかけました!



まずは、自動車免許取得!

霞目駐屯地では、東北各地で前期教育を終えた新隊員の特技課程教育が7月から始まりました。航空科新隊員は、約二か月の教育を終え、霞目の他、八戸・神町のそれぞれの任地へ飛び立ちました。輸送科新隊員は、同期と切磋琢磨ながら10月末まで教育が続きます。

航空科新隊員

7.1～9.6



ヘリコプターの地上移動の方法を学ぶ新隊員



修了証書授与



被災地を車両で運行する輸送隊隊員



患者輸送をする中央輸送隊第2方面分遣隊隊員(写真中央)

霞日駐屯地に所在す

東北方面輸送隊

方面後方支援隊銃剣道競技会



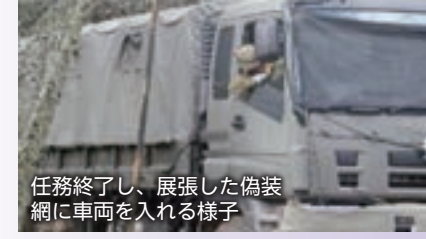
銃剣道を始めて数か月でも鋭い突きを出せるようになります！

3月7日、令和5年度方面後方支援隊銃剣道競技会が霞日駐屯地体育館で実施されました。隷下部隊10個部隊が鏑を削り、優勝を競い合うとともに団結を深めました。輸送隊は、決勝リーグで同率一位でしたが、プレーオフの結果「第三位」の成績となりました。

方面総監直轄部隊訓練検閲



航空隊との協同した航空機回収



任務終了し、展張した偽装網に車両を入れる様子

航空隊と一緒に受閲した方面総監検閲では、汗がほとばしる猛暑の中、各隊員は輸送隊長要望事項「生き残り！」を胸に日頃の練成訓練成果を大いに発揮しました。

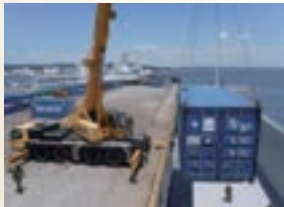
駐屯地の部隊紹介は、以下のHPの「部隊紹介」をご覧ください



中央輸送隊第2方面分遣隊



模型を使って説明する隊員



クレーンの操縦操作も隊員で行います！

荷役とは？
物流における作業のことで、モノの積卸し、積み付け等の作業のことを言います。

第2方面分遣隊は、6月17～21日の間、塩釜港において港湾荷役実動訓練を実施しました。今後、陸上自衛隊の海上輸送群が新編されることに伴い、中央輸送隊が担う新たな任務である「船舶への貨物等の荷役」に対応するため、日々訓練に励んでいます。

霞日駐屯地業務隊

隊員紹介(補給班)

需品整備係
需品器材等の整備・管理(一部修繕含む)及び業務上必要な洗濯業務等を行う。



需品整備工場で洗濯槽の汚れを除去している隊員



業務隊は、今年度から隊員の生活・勤務環境の改善に取り組んでおり、その改善状況を毎月一回「業務隊通信」を発行して、隊員に周知しています。隊員からの改善要望にも積極的に対応し、より良い駐屯地づくりに向けた取り組みをしています。

東北方面システム通信群

本部中隊 空中伝送班

空中伝送班も、今年5月20日～24日の間に実施された『令和6年度第1回方面総監検閲』を受閲しました。

震災発生の際に必要な被害等情報を収集するため、方面ヘリコプター隊と協同して、撮影要員が速やかに上級部隊及び関係部隊へ映像配信を行いました。



第303基地システム通信中隊 霞日派遣隊



第303基地システム通信中隊霞日派遣隊は、震災時における通信障害の復旧訓練を実施し、復旧訓練を実施しました。駐屯地における通信システムがダウンしないように勤務しています。

宮城地方協力本部 霞日地区援護センター

7月17日に合同企業説明会をサンフェスタ(卸町)で開催しました。県内で再就職を希望する退職予定隊員たちは様々な業種の企業による説明を熱心に受けていました。「氣力に溢れ、礼儀正しい退職自衛官をぜひわが社の戦力にしたい」という企業の皆様の熱意を感じる説明会であり、参加した隊員及び企業からは「大変有意義であり次回も参加したい」という声が多く聞かれました。



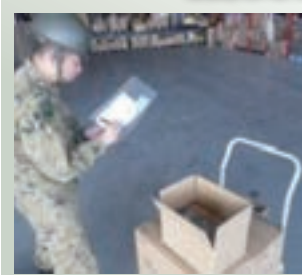
第124地区警務隊 霞日連絡班

警務隊霞日連絡班の北井崎2曹は、今年の12月に開催予定の全国方面警務隊対抗「鑑識競技会」の選手要員候補者として練成中です。鑑識は、直接犯人に結び付く証拠を集めるための重要な役割を担うものです。今後も練成を重ねていき、ぜひ選手要員に選ばれるように頑張ります。



第416会計隊 霞日派遣隊

航空隊の方面総監検閲において、7月5日に航空隊から塩分タブレットの緊急調達があり、派遣隊長がメーカーの倉庫で直接調達して、7月6日に王城寺原演習場に納入しました。



メーカーの倉庫で調達品の点検をする様子

霞目駐屯地で働く隊員の お仕事を見に来てみませんか？

霞目駐屯地見学モデルコースの一例 (約1時間バージョン)

No	時間	受付(警衛所前)
①	09:00~09:05	受付(警衛所前)
②	09:05~09:25(20分)	防衛資料館見学 駐屯地、東日本大震災の概要等
③	09:25~09:30(5分)	運航事務所・気象班
④	09:30~09:35(5分)	映伝ヘリ見学
⑤	09:35~09:40(5分)	展示機見学 写真撮影
⑥	09:40~09:45(5分)	特大型トラック見学
⑦	09:45~10:00(15分)	本部庁舎地区見学 (厚生科、広報室、会計隊、航空隊作戦室、駐屯地司令室、警務隊)
⑧	10:05~10:10(5分)	隊員食堂
⑨	10:10~10:20頃	厚生センター見学 アンケート



見学を希望する方・モニターに興味がある方・広報紙へのご意見ご感想等は、下記の電話番号、またはメールでお気軽にご連絡ください！

電話：022-286-3101(内線301 or 302)

メールアドレス：sig.hq-avngp-nea@inet.gsdf.go.jp

駐屯地広報室担当 古川



電話の際は、内線番号又は「駐屯地広報室をお願いします」と伝えていただくとスムーズです。



守りたい人がいる
陸上自衛隊

自衛官募集

自衛官候補生、一般曹候補生、防衛大学校生、防衛医科大学校生、航空学生、高等工科学校生徒

自衛隊に興味のある方、試験の説明だけでも聞きたい方、その他質問等がございましたら下記連絡先にご連絡ください。

東北方面航空隊第1科 募集担当

☎022-286-3101(内線:223又は545)

駐屯地モニター

この度、駐屯地モニターとしてご協力いただいた七名の方がモニターを終了され、令和六年度モニターとして新たに六名の方が委嘱されました。4月23日にモニター終了式・委嘱式が行われ、その後のモニター会議で新旧のモニターの親睦を深めました。



令和6年度委嘱モニターとの記念写真



終了証の授与

駐屯地モニターを募集します！

「駐屯地モニターってなに？」
「霞目駐屯地ってどんなところ？」
「自衛官ってどんなことしているの？」
「隊員と話してみたい！」
動機は問いません。一年間の駐屯地モニター活動を通じて、陸上自衛隊や駐屯地について理解を深めませんか？
お気軽にお問い合わせください。

終了されたモニターさんの声
「一年間モニターをさせて頂いてとても貴重な体験をすることができとても有意義でした。今後一般で参加できる行事には積極的に参加したいと思います」
「HPやXについては知っていて見ていましたが、インスタグラムは知らなかったです。SNSだけではわからない、自衛隊の任務を理解することができました。」

駐屯地見学・体験搭乗

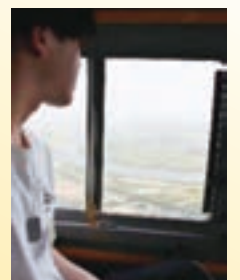
6月15日に、モニターや募集対象者をメインとした体験搭乗を行いました。天候が危ぶまれましたが、予定通りフライトでき、仙台港周辺での空の散歩を約15分間楽しんで頂きました。また、霞目駐屯地では家族会や専門学校、その他団体等の見学の受け入れを随時実施して、自衛隊や駐屯地の活動について理解を深めてもらっています。



見学にきた専門学校生に説明をする同専門学校OBの隊員



家族会の方に特大型トラックの説明をする輸送隊隊員



空の散歩を楽しむモニターの方

防衛資料館を令和6年7月にリニューアルしました。展示品が見やすくなりましたので、是非お越しください。